

道の駅常陸大宮が重点「道の駅」に選ばれました

【重点「道の駅」とは…】

国土交通省が、地方創生の核となる特に優れた取り組みを応援するもので、平成26年度から実施されています。

今年度は、地方創生に資する地産地消の促進及び小さな拠点の形成等を目指した「道の駅」の新たな設置、またはリニューアル等の企画提案が募集されました。そして全国で38カ所の道の駅が選定され、「道の駅常陸大宮」もその中の一つとして選ばれました。

産業振興

常陸大宮ブランドの創出

観光総合窓口

地域のコンシェルジュ

交流・連携

地域資源を活用した
体験・交流

防 災

災害時の支援拠点

交通拠点としての機能

高齢者の生活福祉サービス向上

【取り組み】

- ・直売施設に洋野菜等の専門コーナーを設置
- ・ディスプレイを使ったレシピの紹介
- ・洋野菜を活かしたレストランメニューなどの開発
- ・農業と商業の連携による商品開発
- ・コンシェルジュデスクやWi-Fi設置による情報発信機能の向上
- ・災害用井戸、非常用発電機等の整備による防災機能の強化
- ・市民バスのバス停を設置

体験農園を活用した交流促進



洋野菜の特産品化



災害時の支援拠点
(ドクターヘリポート)



洋野菜を活用したメニュー開発



【市長あいさつ】

1月27日、国土交通省より、平成27年度の重点「道の駅」の選定結果が公表され、本市の『道の駅常陸大宮（愛称：かわプラザ）』が選定されました。

全国1,079カ所ある「道の駅」の中、今回、全国で38カ所、関東で6カ所の重点「道の駅」を選定された中に、『道の駅常陸大宮』を選定いただきましたことは、本市にとって大変喜ばしいことであり、国土交通省をはじめ関係機関の皆様には厚くお礼申し上げます。今回の選定により、今後、国土交通省から重点的に支援していただけることは、市としましても大変ありがたいことであり、地方創生の核となる「道の駅」の実現に取り組んでまいります。

『道の駅常陸大宮』のオープンは本年3月25日を予定しており、本道の駅がシティセールスの拠点として、多様な企画・取組を実践していくことにより、本市の農業をはじめとする産業の振興、あるいは観光や地域間交流の促進など、地域の活性化を図ってまいります。

そして、オープン後も市民の皆様はもとより、幅広いお客様に支持され、愛される道の駅を目指してまいります。

今後とも関係者の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

「道の駅常陸大宮」は3月25日(金)オープンです。

3月26日(土)、27日(日)は記念イベントを予定しています。